

新しい時代へ希望を胸に

平成31年大衡村成人式開催

55名の新成人が誕生



祝 大衡村成人式



▲誓いの言葉を述べる石川さんと橋本さん

1月13日(日)、平林会館において、成人を迎えた55名のうち38名が出席して村成人式を開催しました。
式典で、萩原村長は「若さと行動力をもって立ち向かい、将来の大きな夢と希望を実現して欲しい」と式辞を述べ、新成人を代表し橋本瑛之さん(衡中)と石川真耶さん(大瓜上)が「成人を迎えた今、社会人としての自覚と責任を持ち、歩んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。
式典後のアトラクションでは、成人者の実行委員が企画した、ビンゴゲームや小学校の恩師のビデオレター上映などが行われ、懐かしい友人と語り合いながら、それぞれの活躍を喜び互いの成長を実感していました。



▲成人を祝して三本締め



～新成人感想発表～
福島 匠さん(大瓜下)

本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を挙げていただき、誠にありがとうございます。新成人一同を代表して心から感謝申し上げます。本日、成人式を迎えるにあたり、萩原村長、また多くのご来賓の皆様からお祝いとお励みの言葉をいただき、大変うれしく思います。成人という大きな節目を迎え、この場で再会した仲間たちが様々な道に進んでいることを知り、嬉しく、感慨深く、また、誇らしく思います。かつて同じ教室で学んできた仲間たちが、今まで以上に多様な場で盛んに活躍することを祈ると同時に、自分も背筋を伸ばし社会の中の一成人として精一杯励んでいきたいと思っております。

「成功の反対は失敗ではなく、やらないことだ。」これは、元サッカー日本女子代表監督である佐々木剛夫さんの言葉です。人生百年とすると私たちはまだ五分の一しか生きていませんが、これまで家族や地域の方々、社会に守られてきました。成人となったこれからは、一社会人として自立し生きていかなければなりません。これからの人生は長く、険しいものになっていくと思えます。その中で、自らの可能性を狭めていくのではなく、いろいろなることを経験し、様々な人と関わり、多くのことにチャレンジすることで、自らの可能性を広げていくことが、ふるさとである大衡村への恩返しや、社会全体を引っ張っていく力になるのではないかと思います。最後にありますが、ここまで育ててくれた家族、将来への道を示してくださった恩師の方々、供に大切な時間を過ごしてきた仲間、そして二十年間支えてくださったたくさんの方々への感謝の気持ちを胸に、新成人としての自覚と責任を持ち、力強く、たくましく生きていくことを誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。



▲名簿には懐かしい友の名前



▲晴れ着姿に気持ちも引き締まります



▲恩師からのメッセージに喜びや驚きの表情



▲小中学生の自分から手紙が届きました



▲無事に式を終えて笑顔いっぱい



▲ビンゴゲームを盛り上げる実行委員の皆さん